

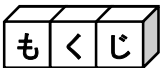
# 京都あぐい便り



京都御苑サルスベリ



近畿農政局京都支局  
発行: 令和元年8月23日



- P1・・・平成30年度食料自給率・食料自給力指標について
- P2・・・「GAP」でより良い農業経営を！
- P3・・・地域に根差し農業を続けます。株式会社森島平兵衛農園(城陽市)
- P4・・・京都府農業の現状、近畿農政局京都支局からのお知らせ

## 平成30年度食料自給率・食料自給力指標について

食料自給率とは、食料の国内生産の国内消費仕向に対する割合で、国内消費をどの程度国内生産で賄えるかを示す指標です。我が国の食料の国内生産及び消費の動向を把握するため、毎年公表しています。

食料自給力指標とは、国内生産のみでどれだけの食料を最大限生産することが可能かを試算した指標です。我が国の食料の潜在生産能力の動向を把握するため、平成27年から公表しています。

[詳細は、<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/190806.html>をご覧ください。]



### カロリーベース食料自給率

平成30年度においては、米の消費が減少する中、主食用米の国内生産量が前年並みとなった一方、天候不順で小麦、大豆の国内生産量が大きく減少したこと等により、37%となりました。

### 生産額ベース食料自給率

平成30年度においては、野菜や鶏卵等の単価下落により国内生産額が減少した一方、魚介類の輸出増加等により国内消費仕向額も減少したことから、66%となりました。

### 直近10年の食料自給率の動向

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30 (概算)
カロリーベース(%)	40	39	39	39	39	39	39	38	38	37
生産額ベース(%)	70	70	67	68	66	64	66	68	66	66

食料自給力指標は、農地面積の減少等により、全てのパターンで微減となっています。昨年と同様に、米・小麦・大豆中心型では推定エネルギー必要量(2,143kcal)を下回るものの、いも類中心型ではこれを上回っています。

パターンA(米・小麦・大豆中心、栄養バランス考慮) : 1,429kcal(1,434kcal)

パターンB(米・小麦・大豆中心) : 1,829kcal(1,833kcal)

パターンC(いも類中心、栄養バランス考慮) : 2,303kcal(2,313kcal)

パターンD(いも類中心) : 2,633kcal(2,645kcal)

※( )は平成29年度の数値  
※推定エネルギー必要量=そのときの体重を保つ(増加も減少もしない)ために適当なエネルギーの推定値

【お問合せ先】

農林水産省大臣官房政策課食料安全保障室 03-6744-0487

# 「GAP」でより良い農業経営を！

GAP(Good Agricultural Practice)とは、農産物(食品)の安全を確保し、より良い農業経営を実現する取組です！

- 農産物の生産で最も重要なことは、食品としての安全を確保することです。
- 食品安全だけでなく、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理に関する取組を行うことで、持続可能な農業生産につながります。
- GAPは、これらの取組状況を記録簿や掲示物によって確認・表示しながら、農業活動を改善することで、より良い農業経営を実現する取組です。

## まずは農業生産のレベルアップ！【GAPをする】

ステップ1: 基本の整理整頓から！

みなさんがこれまでも取り組んできた整理整頓や、生産履歴の記帳が基本です。

ステップ2: 農場内を点検し、問題点を改善！

農業生産の中で問題点を見つけたら、①必要な対策を考え、②それを実行し、③その内容を記録・点検し、④継続的に改善をしていきましょう！

オンラインでGAPを学べる「これから始めるGAP」を開設しました。  
<http://gap.maff.go.jp>



## 認証が必要になったら次のステップへ！【GAP認証を取る】

例えば・・・

- ・国内外の取引先からの要求に応じたい
- ・東京オリンピック・パラリンピックに出したい
- ・自分の農場を客観的に評価したい

と思ったら

認証を取りましょう！

ステップ3: 準備完了、いざ審査！

- ・審査会社に申込み！
- ・審査員に取組を評価してもらいます。→指摘があれば改善！

ステップ4: ついに認証取得！

- ・引き続き、より良い農業経営に向けて改善していきましょう！
- ※認証取得まで標準で半年～1年程度かかります。
- ※認証の有効期間は通常1年間です。
- ※認証を取得する場合は一定の費用がかかります。

☆取引先の要望をよく聞いて、必要な認証を取得しましょう！

	JGAP	ASIAGAP	GLOBALG.A.P
運営主体	一般財団法人 日本GAP協会		Food PLUS GmbH(ドイツ)
国内外のマーケットの現状	一部の大手スーパーなどが取得を要求		一部の大手スーパーなどが取得を要求 特にヨーロッパで普及
東京オリンピック・パラリンピックの調達基準	○		○
GFSI※承認	—	青果物、穀物、茶について承認	青果物について承認

※GFSI(Global Food Safety Initiative)とは、グローバルに展開する小売業者・食品製造業者等は集まり、食品安全の向上と消費者の信頼強化に向け発足した組織(世界70カ国、約400社が加入するCGF(The Consumer Good Forum)の下部組織)。

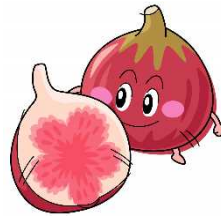
【お問合せ先】

近畿農政局生産部生産技術環境課 075-414-9722

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/index.html>



# 現場だより



## 地域に根差し農業を続けます。 株式会社 森島平兵衛農園（城陽市）

株式会社 森島平兵衛農園では、花卉類、イチジク、水稻を栽培されています。

2011年9月に法人の先輩から、見聞が広がり、いろんなことに挑戦できる可能性が高くなるとのアドバイスを受けて法人化されました。

「平兵衛」は、森島家の屋号です。



城陽市の豊かな地下水を利用し、関西のお盆の風物詩、花ハス、城陽市の市の花、花ショウブ、結婚式でよく使われる、カラーを栽培されています。

花ハスの収穫には、たくさんのアルバイトの大学生が手伝いに訪れます。

イチジクを露地とビニールハウスで栽培し、朝とり完熟イチジクの直売に力をいれておられます。

今後は、栽培面積を拡大することで生産量を増加させ、最新の冷凍技術を導入した加工品づくり等、6次産業化の取組を行うことも視野に入れておられます。

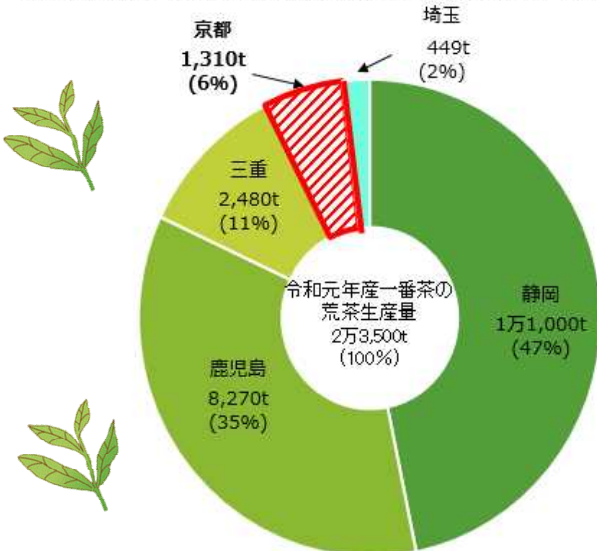
（イチジクの画像(株)森島平兵衛農園提供）



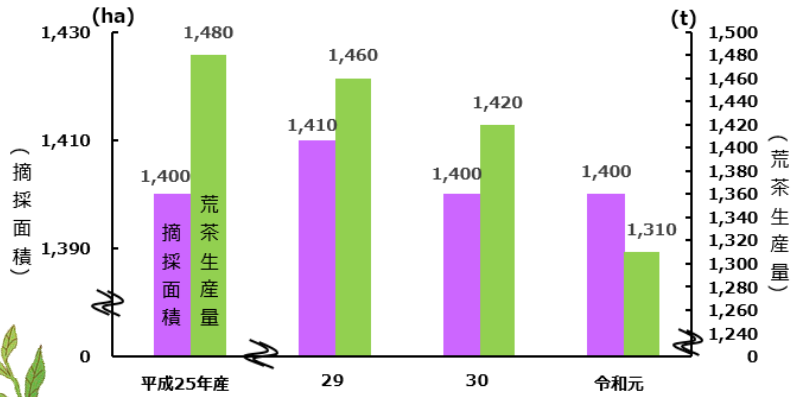


# 京都府農業の現状

令和元年産一番茶の府県別荒茶生産量及び割合（主産県）



一番茶の摘採面積及び荒茶生産量の推移（京都府）



資料：『作物統計』

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。



## ～近畿農政局京都支局からのお知らせ～

9月1日は防災の日です！

9月1日は関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二百十日にあたり、台風シーズンを迎える時期でもあり、昭和34年9月26日の「伊勢湾台風」で多大な被害を被ったことを契機に、翌年の昭和35年6月11日の閣議で9月1日を防災の日とすることが閣議決定されました。

近年は、これまでにない風雨等により大規模な災害が発生しています。この機会に災害に対する備えについて、もう一度見直してみたいと思います。

農林水産省は、農作業死亡事故を減少させるため、9月から10月までを農作業安全対策の重点期間として、「令和元年秋の農作業安全確認運動」を実施します。詳細は、<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/190729.html>をご覧ください。



© 2019 農林水産省

「あふてらす」は、農業・林業・漁業、その加工・販売に興味がある方、これからはじめたい方向けの情報を発信しています。  
[http://www.maff.go.jp/j/aff\\_terrace/](http://www.maff.go.jp/j/aff_terrace/)



お問合せ先：近畿農政局京都支局

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL:075-414-9015 FAX:075-414-9057

ホームページ：<http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

